



古都っ子だより

2022年3月17日号
岡山市立古都小学校

＜心豊かにたくましく生きる児童の育成＞ 元気な子 やさしい子 考える子

ご卒業 おめでとうございませす

飛ぶように過ぎていく3学期。とうとう明日は卒業式です。今まで、古都小学校の最高学年として、また学校の顔として、学校の中でも学校の外でも、たくさんの役割を果たし、下級生をリードしてきた6年生33名のみなさんが巣立つ時です。それに先立ち、3月1日（火）に、5年生が中心になって、全校の児童が力を合わせ「6年生を送る会」を行いました。

1～5年生の子どもたちが心を込めて準備したプレゼントや掲示物、出し物からは、6年生への感謝の気持ちがしっかりと伝わってきました。まん延防止等重点措置の適用期間中なので、全校児童が会場に集まって開催することはできませんでしたが、在校生からの出し物には6年生への感謝の気持ちがあふれ、温かい気持ちに包まれました。このようなすばらしい会ができる古都の子どもたちの底力と熱意に感心しました。

「6年生を送る会」を通して思ったことは、「今年の6年生もしっかりと古都小学校の伝統を引き継ぎ、そして5年生にしっかりとバトンを渡すことができた」ということです。6年生を送る会の運営だけでなく、卒業式の練習での5年生の態度も変わってきています。『お手本』があるということは、進むべき道が見えて、子どもたちにも分かりやすいでしょう。

これからもずっと『お手本』のある学校であり続けたいと思います。

6年生のみなさん、今までありがとう！



1年生は6年生と玉入れ対決をして、見事勝利！温かい拍手でたたえてくれた6年生のすばらしさに感動しました。

2年生は6年生と九九・けん玉・なわとびで3番勝負！猛スピードで九九を言う2年生に6年生もたじたじでした。



3年生は劇で6年生と大縄や「紅蓮華」のダンスをしました。発表後の「楽しかった～！」の笑顔が印象的でした。



4年生はYOASOBIの「群青」に合わせて、ダンスをしました。1ヶ月に及ぶ練習の成果もあり、本番は一糸乱れぬ動きで、6年生に全力のエールを届けることができました。



5年生は6年生の素敵なところを劇にし、ダンスでエールを送りました。1年間引っ張ってってくれた6年生に感謝の気持ちを伝えられ、とても満足そうでした。

保護者の皆様のご協力と地域の皆様のお支えのおかげで、充実した学びを積み重ねることができた一年間でした。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

～ 校内風景…こんなことがありました ～

【6年 卒業プロジェクト】

「お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えよう」と、6年生が計画した卒業プロジェクト。学校への感謝の気持ちを込めて、校内の清掃活動をしたり、在校生との交流、先生への感謝の気持ちを伝える会、お家の人へのプレゼント作りなどを行いました。

その一環として、2日には、毎日、古都小学校の子どもたちの安全を見守ってくださっている、青パト見守り隊のみなさんに、感謝の気持ちをお伝えする会を行いました。青パト・見守り隊の皆様、一年間、ありがとうございました。今後も引き続きよろしくをお願いします。

